

TTC25周年記念山行実施記録表

2022年11月17日 YS

山行名	TTC25周年記念登山大菩薩嶺Aコース [2,056,9m/山梨県]					
実施日	2022年11月12日(土)～13日(日)1泊2日 公共交通機関利用					
天候/参加人員	天候:11/12:晴/11/13:霧後晴 レベル:★☆☆ 参加人員:11名(申込み14名)					
パーティスタッフ	省略					
参加メンバー	省略					
費用 一人当たり 11,206円 本厚木駅起点	【内訳】本厚木～甲斐大和 1,593円×2=3,186円(ICカード) 往路、ジャンボタクシー 8,570円、+タクシー 7,040円/11名=1,420円(余り10円) 復路、ジャンボタクシー 8,480円 +タクシー 6,860円/12名=1,300円(余り260円) 介山荘宿泊代、5,100円、シーツ代、200円、ttcカンパ270円(通信費1,000円は会支出)					
歩行/行動時間		歩行時間	休憩時間など	行動時間	実行行動時間の内訳	
	ガイドブック	70分/120分				・
	計画	110分/175分	10分/95分	120分/308分		・
	実行	100分/210分	20分/38分	120分/248分		・
実行コースタイム記録						
◆11月12日(土) 天候(快晴) (事故遅28分) 40 20 40 本厚木駅=====町田=====八王子=====高尾=====甲斐大和=====上日川峠 -----福ちゃん荘-----休憩----- 介山荘(泊) 8:35 8:49 9:05 9:47 9:58 10:25 11:35 11:40 12:20(昼食)13:00 13:40 13:50 14:10 14:20 15:00						
◆11月13日(日)天候(霧のち晴) 18 10 44 13 12 40 50 介山荘-----親不知の頭-----賽の河原-----雷岩 -----大菩薩嶺 -----雷岩 -----休憩 -----福ちゃん荘-- 7:00 7:18 7:28 8:12 8:15 8:28 8:40 8:52 9:00 9:40 9:45 10:35 10:45 23 ----- 上日川峠=====甲斐大和駅===== 高尾 =====八王子 ===== 町田駅(解散) 11:08 11:20 12:01 12:13 13:17 13:31 13:37 13:49 14:12						
コースの概要、特記事項、反省事項等						
◆11月12日(土) 人身事故の影響で中央本線が30分遅れで高尾駅を出発、タクシー会社に遅れる旨連絡、甲斐大和駅には遅れの時間を承知でタクシーが待っていた。ジャンボタクシーには9人が乗れることを初めて知った。運転手の話では9人乗るとバスより安く行けるらしい。これから覚えておくと良いと思う。 上日川峠の茶店でキノコ汁をとり、ゆっくり昼食、電車の遅れがあっても余裕の計画だったので、計画通りの時間に出発。ゆっくりのんびり歩いていると山梨県の山岳パトロールの方が声をかけてきた「これからどちらまで」と聞いてきた、年寄りの集団が午後から登山なんで心配したようだ。「これからあちらまで、いえ介山荘まで」と答えたら安心したようだがいつまでも振り返って見ていた。予定通り山小屋に到着。						
◆11月13日(日) 計画通り朝7時出発、小屋のご主人が「今日はどちらまで?」「上日川峠です」と言うと「早すぎると思うけど」「いえ、年寄りにはゆっくりですので」と言って別れた。濃霧で風も強く心配したが徐々に霧も薄くなってきて太陽も見えてガスの中から傘雲をかぶった富士山まで現れ、一同歓声。 神部岩の手前の登りで昨日声を掛けてきた山岳パトロールの人に再び遭遇。「気を付けてね」と心配そうに眺めていたので「ありがとうございます、このグループのほとんどが百名山を走破してますので」と言うと、「経験者ばかりで安心しました、でも皆さんお金持ちなんですね」と変な誉め言葉を頂いて別れた。それにしても会う登山者は若い人たちばかり、年配者の登山客には最後まで会うことがなかった。 朝はガスと風が強く、大菩薩嶺はカットして雷岩で嶺に向かって「一同礼」して終わりにしようかと思ったが天気が回復してきたので、予定通り大菩薩嶺を往復し、大菩薩で唯一電波の良い雷岩でタクシー会社に連絡してジャンボと普通のタクシーを予約。雷岩からの下りは石がゴロゴロの急坂で非常に歩きにくい、いつも唐松尾根は登りに使っていて、下りは今回初めてでゆっくりゆっくり慎重に、絶対怪我をしないよう歩を進めた。今回思ったのですが、80歳過ぎた年齢ではこれが限界なのかなあと感じずにはいられない。 上日川峠へ着くともうタクシーが待っていた。甲斐大和駅へ12時ジャストに到着、12時13分発の電車で帰宅の途に就いた。今回の記念登山を企画し、イベントなどの実行した役員に大きな拍手を送りたい。						